平成26年12月
勝浦市議会定例会会議録（第5号）

平成26年12月11日

○出席議員 18人

1番 磯野典正君	2番 鈴木克己君	3番 戸坂健一君
4番 藤本治君	5番 渡辺玄正君	6番 根本譲君
7番 佐藤啓史君	8番 岩瀬洋男君	9番 松崎栄二君
10番 吉野修文君	11番 岩瀬義信君	12番 寺尾重雄君
13番 土屋元君	14番 黒川民雄君	15番 末吉定夫君
16番 丸昭君	17番 刈込欣一君	18番 板橋甫君

○欠席議員 なし

○地方自治法第121条の規定により出席した者の職氏名

市長 猿田寿男君	副市長 関重夫君
教育長 藤平益貴君	総務課長 藤江信義君
企画課長 関富夫君	財政課長 関利幸君
税務課長 鈴木克己君	市民課長 渡辺茂雄君
介護健康課長 大鐘裕之君	生活環境課長兼 清掃センター所長 齋藤恒夫君
福祉課長 花ヶ崎善一君	都市建設課長 藤平喜之君
農林水産課長 関善之君	観光商工課長 酒井清彦君
水道課長 岩瀬健一君	会計課長 岩瀬義博君
教育課長 軽込貫一君	社会教育課長 菅根光弘君

○職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

事務局長 目羅洋美君	議事係長 植村仁君
------------	-----------

議 事 日 程

議事日程第5号

第1 議案上程・委員長報告・質疑・討論・採決

（総務常任委員長）

議案第56号 勝浦市情報公開条例及び勝浦市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

議案第64号 平成26年度勝浦市一般会計補正予算

(教育民生常任委員長)

議案第57号 小高御代福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第58号 勝浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

議案第59号 勝浦市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

議案第60号 勝浦市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

議案第61号 勝浦市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

議案第62号 勝浦市地域包括支援センター条例の制定について

議案第63号 勝浦市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について

議案第65号 平成26年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算

議案第66号 平成26年度勝浦市介護保険特別会計補正予算

第2 議員の派遣について

開 議

平成26年12月11日(木) 午後1時開議

○議長(岩瀬義信君) ただいま出席議員は18人全員でありますので、議会はここに成立いたしました。

これより本日の会議を開きます。

本日の日程は、お手元へ配布したとおりでありますので、それによってご承知を願います。

議案上程・委員長報告・質疑・討論・採決

○議長(岩瀬義信君) 日程第1、議案を上程いたします。

議案第56号 勝浦市情報公開条例及び勝浦市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について、議案第64号 平成26年度勝浦市一般会計補正予算、以上2件を一括議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。佐藤総務常任委員長。

[総務常任委員長 佐藤啓史君登壇]

○総務常任委員長(佐藤啓史君) 議長よりご指名がありましたので、今期定例会において総務常任

委員会に付託されました議案の審査経過と結果について、その概要をご報告いたします。

当総務常任委員会は、付託されました事件を審査するため、去る12月8日、委員会を開催し、執行部より市長、副市長、教育長及び関係課長の出席を求め、その審査を終了いたしました。

その審査結果につきましては、お手元へ配布の委員会審査報告書のとおり、議案第56号 勝浦市情報公開条例及び勝浦市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について、議案第64号 平成26年度勝浦市一般会計補正予算、以上2件については、全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上をもちまして、総務常任委員長の報告を終わります。

○議長（岩瀬義信君） これより委員長の報告に対する質疑に入るのですが、ただいまのところ通告はありません。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬義信君） これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入るのですが、ただいまのところ通告はありません。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬義信君） これをもって討論を終結いたします。

これより議案第56号 勝浦市情報公開条例及び勝浦市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬義信君） 挙手全員であります。よって、議案第56号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬義信君） 次に、議案第64号 平成26年度勝浦市一般会計補正予算を採決いたします。

本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬義信君） 挙手全員であります。よって、議案第64号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬義信君） 次に、議案第57号 小高御代福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第58号 勝浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について、議案第59号 勝浦市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について、議案第60号 勝浦市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について、議案第61号 勝浦市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について、議案第62号 勝浦市地域包括支援センター条例の制定について、議案第63号 勝浦市指定介護予防支援等の事業

の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について、議案第65号 平成26年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算、議案第66号 平成26年度勝浦市介護保険特別会計補正予算、以上9件を一括議題といたします。本件に関し、委員長の報告を求めます。土屋教育民生常任委員長。

〔教育民生常任委員長 土屋 元君登壇〕

○教育民生常任委員長（土屋 元君） 議長よりご指名がありましたので、今期定例会において、教育民生常任委員会に付託されました議案の審査経過と結果について、その概要をご報告いたします。

当教育民生常任委員会は、付託されました事件を審査するため、去る12月9日、委員会を開催し、執行部より市長、副市長、教育長及び関係課長の出席を求め、その審査を終了いたしました。その結果につきましては、お手元へ配布の委員会審査報告書のとおり、議案第57号 小高御代福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第58号 勝浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について、議案第59号 勝浦市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について、議案第60号 勝浦市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について、議案第61号 勝浦市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について、議案第62号 勝浦市地域包括支援センター条例の制定について、議案第63号 勝浦市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について、議案第65号 平成26年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算、議案第66号 平成26年度勝浦市介護保険特別会計補正予算、以上9件につきまして、全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上をもちまして、教育民生常任委員長の報告を終わります。

○議長（岩瀬義信君） これより委員長の報告に対する質疑に入るのでありますが、ただいまのところ通告はありません。質疑はありませんか。藤本議員。

○4番（藤本 治君） それでは、議案第59号と議案第60号の2つの議案につきまして、それぞれどのような質疑、あるいは討論がなされて、それぞれの議案がどのように深められたかお尋ねしたいと思います。

○議長（岩瀬義信君） 答弁を求めます。土屋教育民生常任委員長。

○教育民生常任委員長（土屋 元君） まず、結果から言いますと、討論はございませんでした。そして、先ほど委員長報告しましたとおり、全員賛成で、承認いたしました。そして、議案第59号 勝浦市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定につきましては、特に意見等はなかったように記憶しています。議案第60号につきましては、家庭的保育事業というのはどういう意味があるかという内容把握についての意見がありました。それにつきまして、勝浦市の場合は、今回の制度はきめ細かな事業、新たに参入する民間事業者の実績はありませんが、基準をつくっておくことが必要であるというような当局からの答弁がありました。民間参入について、具体的に話があるのかということは、実際には今のところないということで、自治体は設置主体として地域性の問題がありますので、責任ある保育を実施したいというような答弁もありました。以上です。

○議長（岩瀬義信君） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬義信君） これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入るのでありますが、ただいまのところ通告はありません。討論はありませんか。藤本議員。

〔4番 藤本 治君登壇〕

○4番（藤本 治君） 私は、ただいまの教育民生常任委員長報告のうち、議案第59号 勝浦市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について、議案第60号 勝浦市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について、反対の立場で討論を行います。

2つの議案に共通する問題として、条例案は参照法令の条項番号を入れただけのいわゆる条項番号の引用方式で記述されています。しかし、これは市民や議会にとっては大きなデメリットがあります。まず、条例を読んでも、その内容がわからないということです。また、政省令の内容が変わっても、条例番号さえ変わらなければ、条例改正もなしに市の施策や基準が自動的に変わってしまいます。これでは市が市民に責任を持った条例にはなりません。内容も国の言うとおりで、自治体の主体性と施策充実の姿勢が見られません。

国の示す子ども・子育て支援新制度は、待機児童解消のためと言いながら、公的責任を大幅に後退させ、保育を市場化して、営利企業の参入を拡大し、子供の保育や教育の格差を広げるものであり、これまでの公的保育と幼児教育のあり方を根底から変えるものです。新制度では、施設や事業の種類が増え、それらの施設や事業ごとに建物や床面積、保育士の配置などの基準がそれぞれ異なり、子供の保育や教育に格差を持ち込むことになるものです。

幼保一元化が強引に推進されていますが、幼保連携型認定こども園では、1号から3号認定まで多様な保育時間の子供が入所するため、1日に何回も部屋を移動したり、保育士もそのたびに変わるといった事態が起り得ます。保育時間は、保護者の勤務形態で決められるため、集団保育に大きな支障が出ます。1号認定の子供は夏休みをとるが、2号、3号認定の子供は夏休みをとらないなど、同じ施設の中でこうした差異は、集団保育を困難にするものです。制度上も保育の質の確保が保障されておらず、現場の子供と保育士に矛盾が押しつけられようとしています。

家庭的保育事業では、規模によっては保育者は国家資格を持つ保育士が2分の1、またはゼロでもいいとされています。保育中の重大事故は、圧倒的に2歳児以下で起きています。子供の命を守る上で例外的にも保育士以外を保育者として配置することは認めるべきではありません。

また、各施設においては、調理設備と調理員の配置を必須とすべきであります。今、アレルギーやアトピーの子供が増え、重大事故も起きているもとで、食事の提供について、委託や外部からの搬入を認めるべきではありません。

勝浦市にこうした事業者の参入を、たとえ1件でも許すことがあれば、保育に格差が持ち込まれ、子供と父母が望む保育全体の質の維持・向上とは逆の作用を及ぼすことになります。

以上の理由により、議案第59号並びに議案第60号へは反対を表明し、討論を終わります。

○議長（岩瀬義信君） ほかに討論はありませんか。戸坂議員。

〔3番 戸坂健一君登壇〕

○3番（戸坂健一君） 私は、議案第59号 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び議案第60号 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例について、賛成の立場で討論をいたします。

子ども・子育て支援法は、我が国における急速な少子化の進行並びに家庭及び地域を取り巻く環境の変化に鑑み、児童福祉法その他の子どもに関する法律による施策と相まって、子ども・子育て支援給付その他の子供及び子供を養育している者に必要な支援を行い、もって一人ひとりの子供が健やかに成長することができる社会の実現に寄与することを目的として制定されております。

この2件の条例案は、この目的達成のため制定しようとするものであります。

議案第59号は、子ども・子育て支援法第34条第2項及び第46条第2項の規定により特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を条例で定めようとするものであります。

また、議案第60号は、子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律、いわゆる整備法第6条の規定により、児童福祉法の一部改正が行われ、第34条の16の規定が新たにつけ加えられたため、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を条例で定めようとするものであります。

このため、条例制定は必須であり、内容については内閣府令及び厚生労働省令で公布されました「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準」及び「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」に準じており、この基準は、国の子ども・子育て会議で十分に議論されているものであります。

また、子供の少ない地方における子育て支援についても、十分に配慮された内容になっております。本市において、この2件の条例に該当する施設は、特定教育保育施設であります公立の3保育所及び幼稚園であります。

今後において、認定こども園の建設が計画されておりますが、先ほど前段者が格差について述べておりましたが、こども園は、まさにこの教育・保育の格差をなくそうとする新しい施設であり、勝浦市の未来を示すものであります。家庭的保育、小規模保育、居宅訪問型保育及び事業所内保育事業を行う、いわゆる特定地域型保育事業を行う事業者について、今後、民間事業者の参入が見込まれる場合には、独自の規定も考えられますが、現状では本市において独自の規定をする特別な理由はなく、十分に議論された国の基準に従い、定められている本条例案に賛意を表すものであります。また、今後の勝浦市における子ども・子育て支援の充実にとって必須となる条例でもあります。

以上申し上げ、議案第59号及び議案第60号の賛成討論といたします。

○議長（岩瀬義信君） ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬義信君） これをもって討論を終結いたします。

これより議案第57号 小高御代福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正す

る条例の制定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬義信君） 挙手全員であります。よって、議案第57号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬義信君） 次に、議案第58号 勝浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬義信君） 挙手全員であります。よって、議案第58号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬義信君） 次に、議案第59号 勝浦市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手多数〕

○議長（岩瀬義信君） 挙手多数であります。よって、議案第59号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬義信君） 次に、議案第60号 勝浦市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手多数〕

○議長（岩瀬義信君） 挙手多数であります。よって、議案第60号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬義信君） 次に、議案第61号 勝浦市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬義信君） 挙手全員であります。よって、議案第61号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬義信君） 次に、議案第62号 勝浦市地域包括支援センター条例の制定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬義信君） 挙手全員であります。よって、議案第62号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬義信君） 次に、議案第63号 勝浦市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬義信君） 挙手全員であります。よって、議案第63号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬義信君） 次に、議案第65号 平成26年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算を採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬義信君） 挙手全員であります。よって、議案第65号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬義信君） 次に、議案第66号 平成26年度勝浦市介護保険特別会計補正予算を採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬義信君） 挙手全員であります。よって、議案第66号は、原案のとおり可決されました。

議員の派遣について

○議長（岩瀬義信君） 日程第2、議員の派遣についてを議題といたします。本件につきましては、会議規則第164条の規定により、お手元へ配布の議員派遣の件について承認を得ようとするものであります。

お諮りいたします。これを承認することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬義信君） ご異議なしと認めます。よって、本件は承認することに決しました。

閉 会

○議長（岩瀬義信君） 以上をもちまして、今期定例会に付議されました事件は全て議了いたしました。

これをもって平成26年12月勝浦市議会定例会を閉会いたします。

午後1時25分 閉会

本日の会議に付した事件

1. 議案第56号～議案第66号の総括審議
1. 議員派遣について

上記会議の顛末を記載しその相違ないことを証し署名する。

平成 年 月 日

勝 浦 市 議 会 議 長

署 名 議 員

署 名 議 員